

平成30年度 伊達川東地区協議会 分科会活動報告

伊達川東地区協議会は伊達川東地区住民相互の交流、親睦を図り、生活環境の保持・改善に努力し、防災・防犯の意識と文化・福祉の向上に努め、「豊かで住みやすい安全で安心な地域づくり」に寄与することを目的とし活動し、今年度で4年目を迎えました。平成30年度も残りわずかとなりました。今年度の伊達川東地区協議会各分科会の活動内容を、皆さまに報告させていただきます。



地域福祉分科会

次回
3/13

✿ ちょっくら いってみね会

地域福祉分科会では毎月第2水曜日に箱崎農村環境改善センターで“ちょっくら いってみね会”を開催しています。伏黒・箱崎にお住まいの方に気軽に来てもらい、簡単な工作をしたり、お茶を飲みながらおしゃべりするなど、みなさん思い思いに過ごされています。男性の方は将棋や麻雀を楽しんでいます♪ ぜひ気軽に遊びに来てください！

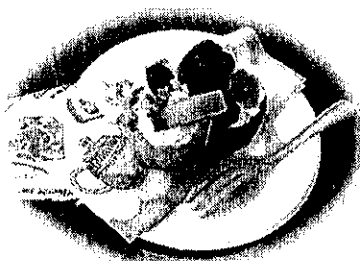


© http://tigpig.co

次回
3/27

✿ 心ほっとカフェ

心ほっとカフェは、毎月最終水曜日に伊達東地区交流館で包括支援センターさんにお手伝いしていただき開催しています。お茶を飲みながら催し物を見たり、ピアノの伴奏に合わせて歌をうたうなど毎回楽しんでいただいています◎

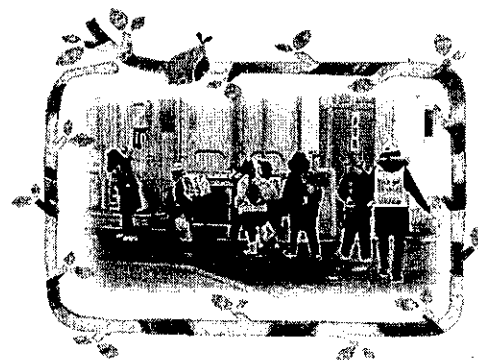


クリスマス会では、
自分でケーキにデコレーションしました♪



防災交通分科会

防災交通分科会では、子ども達の登下校時の安全確保を図るため平成30年11月に「子ども見守り隊」を発足しました。町内からボランティアで協力してくれる方を募り、“できる人が、できる時に、無理せずに、末永く”を活動方針に、現在10名の方に協力していただいています。

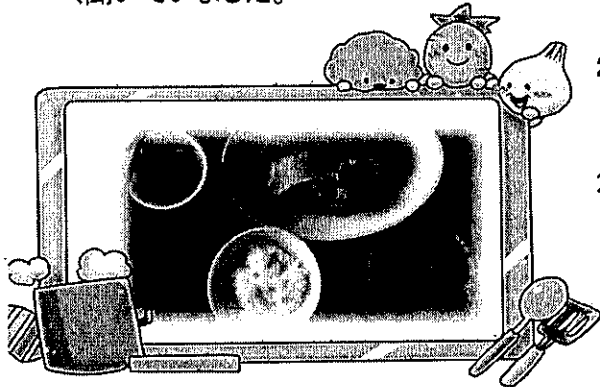


11月10日に「災害から身を守る 地域の力」の講演会を開催しました。伊達市消防防災課の方にお話しして頂きました。自然災害がいつ、どこで起きるかわからないので、日頃から非常用持ち出し品を準備、点検しておくことや、防災マップなどで避難所はどこにあるのか確認しておくことが大切。また、質疑応答では「障害のある方は自分で避難所に行く事が出来ないがどうすればいいのか？」など皆さん積極的に質問していました。



生涯学習分科会

自分の住んでいる地域はどんなところなのか？長く住んでいても分からないことがたくさんあるのではないのでしょうか。講師に八島俊雄さんを招き「ふるさと伏黒・箱崎の“自然と人文”を考えてみませんか？」という事で、伏黒・箱崎の歴史について教えていただきました。30名の方が参加して下さい、みなさん興味深く聞いていました。



2月14日(木)に行ったシニア料理教室には男女合わせて20名の方が参加しました。講師に三島屋の宍戸さんを招き「黒かれいの煮つけ」をメインに「茶碗蒸し」「かぶの吸い物」を教えていただきました。魚の煮つけをする時は、臭みを取るために一度熱湯にくぐす、きのこは傷みやすいので、水洗いではなくキッチンペーパーで拭くなど、一つ一つ調理の基本、下ごしらえと丁寧に教えていただきました。

完成したものを試食し美味しくいただきました。

参加者から「やっぱりプロに教えてもらったのは違うね～」「かぶをすり下したお吸い物は初めて！」「また教えて欲しい。」など、たくさんのお声をいただきました。



地域振興分科会

【天津桃加工の様子】



アドバイザー
古関 宏子さん(手前)

地域振興分科会では、農産品の6次化産業の推進に取り組む事にしました。伏黒・箱崎地域で育てている美味しい果物を使って、何か出来ないだろうか。という事で、昔懐かしの“天津桃”を使用することに決めました。アドバイザーにもお越しいただき、コンポートや漬物を作りました。また試食会では、会員さんがピーチパイやクレープなど試行錯誤して作ったものを試食しました。



地域振興分科会として、12月4日に鮫川村にある「直売所手まめ館」大玉村にある「向山製作所」安達町の「安達の道の駅」に視察に行ってきました。手まめ館では館長から資料に基づき、設立趣旨から経営状況等について説明を受けました。また、食堂、直売所、加工室、事務室を見学させていただきました。



お問い合わせ等ございましたらご連絡ください。

発行：伊達川東地区協議会

☎960-0501 伊達市伏黒一本石41-2

伊達東地区交流館 ☎583-4646